

第14期（2022年4月1日～2023年3月31日）

事業計画

2-1-1 第14期本部方針

第14期 ジェルコ事業計画



会員の期待に応え、社会の変化に対応するジェルコを目指します

■ 基本方針

- ①ジェルコビジョン2030のバックキャストイングを描き推進します。
- ②ニューノーマル時代に即した未来型の組織を推進します。
- ③ストック型社会のニーズに沿った活動を推進します。
- ④各委員会事業（学び、交流、組織強化）を推進します。
- ⑤本部、支部、委員会、PJの連携強化。

■ 具体的計画

①ジェルコビジョン2030のバックキャストイングを描き推進します。

*ジェルコビジョン2030推進室：杉村 室長

- ・ジェルコビジョン2030（3本の柱）・SDGsの推進
- ・ジェルコが描く「リフォームの質」を明確化し推進
- ・ジェルコビジョン2030ロードマップ、ガイドブック製作、周知

②ニューノーマル時代に即した未来型の組織を推進します。

*近未来組織改革PJ：矢島 リーダー

- ・ジェルコ組織に関する問題点の掘り起こし、改善策の議論、集約
- ・2030年を見据えた組織体制の見直し、改革の意見集約

③ストック型社会のニーズに沿った活動を推進します。

- ・社会課題をジェルコ活動、新しいリフォームビジネスモデルを開発し貢献する
- ・ジェルコSDGs活動を積極的に進める

④各委員会事業（学び、交流、組織強化）と新事業を推進します。

- ・各委員会の活動内容が全会員に周知徹底できる工夫
- ・参加型委員会へ：活動に前向きな支部代表者が各委員会に参加できる仕組み
- ・委員会活動等を通じて志を同じとする事業者を発掘し会員拡大に繋げる

***性能アカデミー委員会 : 今井委員長**

- ・つながりノベ : 次世代のビジネスモデルとして育てあげる
- ・ジェルコリフォーム: 完成したツール普及、総合技術者2級普及
- ・SDG s 活動 : ジェルコが進める SDG s を全会員が共有し推進する
- ・SRY アクション: 様々なリスク (災害、資材高騰等) の対応策検討

***体制整備委員会 : 森山委員長**

- ・会員増強活動: 各支部での会員増強セミナー開催、支部との連携、協力体制づくり
- ・退会防止対策: フォスター制度活動、ウエルカムジェルコ
- ・ジェルこまち活動: 各支部女子会との共同活動を積極的に行い発展を目指す
- ・支部間交流会、全国実践研究会、リフォームベーシック受講推進
- ・事業者団体登録制度の普及、推進

***広報渉外委員会 : 石原委員長**

- ・ジェルコ活動の効果的なニュースリリースなど発信の仕組みづくり
- ・リフォームコンテストの更なる発展を目指す
- ・HP 等からの会員増強ができるよう工夫する (体制整備との連携)
- ・コレカラのプロモーション、ジェルコレポート製作

***リフォーム減税・補助金研究会 : 山崎委員長**

- ・減税、補助金を活用した営業ツールの開発、セミナー開催 (WG、トライアル)

***増改築相談員事業 (事業体制見直し) : 事務局 (相馬、岩瀬、島村)**

- ・全国年間計画作成: 各支部の目標受講者数計画を明確にし達成を目指す
- ・今後の相談員研修予測 (継続性、普及性) リフォーム紛争処理センターと連携

***ZUTTO あんしん事業 : (WG、事務局 安藤)**

- ・2022年5月20日スタート: 関東~中部~近畿~中四国から進める
- ・全会員への周知活動

⑤本部、支部、委員会、PJの連携強化

***事務局連絡会議 (本部、支部事務局体制) : 北方常務理事**

- ・事務局機能を強化し会員サービスの向上を目指す (会員ニーズを把握し、活かす)
- ・セールスフォースを活用し、活動の見える化、事務局活動の効率化を目指す
- ・各委員会、事業の活動内容把握及び収支管理、報告の徹底
- ・新事務所の移転、活用計画立案と推進

2-1-2 各支部の活動計画

(1) 北海道支部

[事業方針]

- ① 会員相互交流を深め、専門性と学びの場にする。

- ② 行政と連携した積極的な活動を押し進める。

〔主な事業計画〕

- ① 道東ブロック安定と情報交換を推進する。
- ② 道北ブロックの創設を目指す。

〔会員増強目標〕

2社

(2) 東北支部

〔事業方針〕

- ① ハイブリッド式のセミナーを定期的で開催し、会員増強を図る。
- ② これまであまり活動に参加できていない会員に積極参加を促す。

〔主な事業計画〕

- ① 年間6回の役員会の定時開催をする。
- ② ジェルこまちと性能向上セミナーを推進する。
- ③ 増改築相談員研修会を2回開催する。

〔会員増強目標〕

純増2社（新規3社）

(3) 関東甲信越支部

〔事業方針〕

- ① 誇れる実のあるジェルコを目指す。

〔主な事業計画〕

- ① 本部の3委員会との連携を強化し、支部の特性を活かした地域活動の充実を図る。
- ② ブロック会の充実　　ブロック長会議の定例化

〔会員増強目標〕

純増5社

(4) 中部北陸支部

〔事業方針〕

- ① 他支部や本部と連携しながら、魅力あるセミナーを開催する。
- ② ジェルコならではの活動を通じて幅広く会員を募る。
- ③ 役員会の充実を図る。

〔主な事業計画〕

- ① 1種会員から役員を1名迎える。
- ② 法令改正等の情報提供や悩み解決をテーマにしたセミナーの開催。
- ③ 入会年数の浅い会員に、小規模の交流の場を設け大会防止とする。

〔会員増強目標〕

3社

(5) 近畿支部

〔事業方針〕

- ① 支部会員のメリットを一番に考え、実践研究会の定期実施やリフォームコンテストの応募強化を行う。
- ② 府県ごとによる相互協力や、行政との関係強化など、地域の取組を推進する。
- ③ 本部・他支部との交流や情報交換の場を増やし、様々な取組みをされている会員の方ベンチマークの機会を増やす取組みを推進する。

〔主な事業計画〕

- ① 会員の売上・スキルアップにつながる勉強会や実践研究会を定期に開催し、会員メリットの創造と、支部活性化を推進する。
- ② 各地域自治体(府・県行政等)に JERCO との連携をアプローチし、窓口開拓や各地域担当者の検討を行う。
- ③ 「女性交流会」を実施し、会員企業の女性スタッフの交流を深め、センスアップを目指す。
- ④ 「実践研究会」や「セミナー」、「デザインコンテスト」開催を通じ、各社社員のスキルアップを目指す。
- ⑤ 「全国一斉ジェルコーデ」を開催し各地域の一般生活者へ啓蒙活動と相談会を行う。
- ⑥ 支部活動活性化とコミュニケーション強化の為、運営に関わるメンバーとの WEB 会議導入などを行う。

〔会員増強目標〕

5社

(6) 中国四国支部

〔事業方針〕

- ① 他社との差別化の図れる勉強会の開催

〔主な事業計画〕

- ① 各地域での会員交流を深めながらの井戸端会議の開催
- ② ベンチマークの再開
- ③ 情報発信の強化

〔会員増強目標〕

1社 退会0社

(7) 九州支部

〔事業方針〕

- ① オンラインのメリットを活かし、全国の JERCO 会員や非会員と繋がる。
- ② コロナ収束後もリアルとオンラインのハイブリッドで会議を実施する。

〔主な事業計画〕

- ① 月1回の役員会とオンラインセミナーを実施する(8月除く)。
- ② セミナーは、メーカー会員と協力体制を築き、メーカーの取引先にも情報発信いただき入会促進を図る。
- ③ 国策の補助金や減税セミナーをタイムリーに開催する。

〔会員増強目標〕

3社

(8) 沖縄支部

〔事業方針〕

- ① セミナーや勉強会を通して会員のスキル向上を図る。
- ② ジェルコの魅力を発信し会員増強を図る。
- ③ 会員にジェルコビジョンの認識を徹底する。

〔主な事業計画〕

- ① Zoom 会議やオンラインセミナー等を積極的に行って会員への情報発信を強化する。
- ② オンラインを利用して本部との関係強化を図り、本部役員と支部会員が身近に意見交換が行える定例会を実地する。
- ③ 各委員会と連携をして、委員会事業やセミナーへ積極的に参加する。

〔会員増強目標〕

2社